

平成28年度6月補正予算案

I 規 模

一	般	会	計	(債務負担行為 ▲3億5,000万円)	
					36億3,310万円
	特	別	会	計	9,580万円
	企	業	会	計	1億8,370万円
● 総 額 (債務負担行為 ▲3億5,000万円) ●					39億1,260万円

II 補正予算案の概要

1 一般会計補正予算案	(債務負担行為 ▲3億5,000万円)
	<u>36億3,310万円</u>

(1) 公共事業関連(国の内示増等によるもの)	(債務負担行為 ▲3億5,000万円)
	34億1,010万円

ア 河川改修事業 6億5,790万円
 浸水対策等を推進するための、河道掘削や護岸整備等(紫川ほか2河川)に要する経費。

イ 公園整備事業 5億2,200万円
 公園の再整備や、老朽化施設の改修等(浅生2号公園ほか7公園)に要する経費。

ウ 皿倉山リニューアル事業 2億円
 皿倉山ケーブルカー山麓駅付近の駐車場不足に対応するための、帆柱公園立体駐車場の整備に要する経費。

エ 折尾地区総合整備事業 14億2,000万円
 JR 筑豊本線の橋脚等の整備や、駅周辺の用地買収、道路改良工事等に要する経費。

オ 小倉駅南口東地区市街地再開発事業 2億1,260万円
 再開発区域の施設整備に伴う再開発組合への負担金等に要する経費。

(債務負担行為 ▲3億5,000万円)

カ 市営住宅整備事業

3億5,000万円

市営住宅(守恒本町団地ほか1団地)の前倒し整備に要する経費及び、それに伴い不要となる債務負担行為の補正。

キ 北九州モノレール確保維持改善事業

3,500万円

北九州モノレールの安全輸送設備等の更新について、北九州高速鉄道株式会社に対する補助に要する経費。

ク 逆水池整備事業

1,260万円

施設の老朽化により水位調節機能の低下した若松区の逆水池(農業用水)の機能回復に要する経費。

(2)「地方創生推進交付金」関連事業

2億1,950万円

国の平成28年度当初予算において創設された「地方創生推進交付金」を活用し、県境を越えた下関市や、連携中枢都市圏「北九州都市圏域」を形成している近隣16市町と連携した観光振興事業を実施する。

北九州都市圏域の魅力向上に加え、2つの圏域間連携という新たな枠組みを構築し、相乗効果により地域全体の魅力向上を図り、18市町連携による地方創生を実現する。

ア 「かんもん海峡都市」観光まちびらき・形成連携事業

1億4,750万円

関門地域のブランド化や回遊性の向上による観光振興を図るための、プロモーション体制の整備や、映画・ドラマの誘致、関門地域で利用できる多言語対応アプリケーションの開発等に要する経費。

イ 連携中枢都市圏「北九州都市圏域」による『きりん』の輝き推進事業

7,200万円

北九州都市圏域全体の観光振興及び定住移住を推進するための、北九州空港を利用した「きりん」エリアの魅力発信や、世界遺産をはじめとした産業遺産のPR等に要する経費。

※「きりん」エリア：北九州市を含む福岡県北東部地域は、エリア全体の形が「きりん」の形と似ていることから「きりん」エリアと呼んでいる。

(3) その他

350万円

ア 小倉祇園太鼓調査事業

350万円

平成28年3月に小倉祇園太鼓が国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択されたことに伴う記録作成等の調査に要する経費。

2 特別会計補正予算案

9, 580万円

(1) 卸売市場特別会計

4, 380万円

平成25年2月に発生した倉庫棟の火災に係る損害賠償請求訴訟（控訴審）の判決に備えるための予備費。

(2) 公債償還特別会計

2, 600万円

土地取得特別会計の元金償還に要する経費。

(3) 土地取得特別会計

2, 600万円

公共事業関連（国の内示増によるもの）

折尾地区総合整備事業の進捗により、先行取得を行っていた土地の買戻しに伴う元金償還に要する経費。なお、償還は公債償還特別会計を通じて行うもの。

3 企業会計補正予算案

1億8, 370万円

(1) 下水道事業会計

1億8, 370万円

公共事業関連（国の内示増によるもの）

浸水対策を推進するための、雨水管渠の整備に要する経費。